

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 2 月 9 日 (13:00~13:40)
平成 28 年 2 月 11 日 (13:00~13:40)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	8	6			14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	7	1		14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	11		1	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	9	2		14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1. フェイスシートで本人、家族、ケアマネジャーから細かに情報収集を行なっている 2. 初回利用時に必ずカンファレンスを行ない、情報を共有している 3. 本人や家族から心配事を聞きとり、利用に対する気持ちを受け止め、対応策を一緒に考え支援し、申し送りや連絡ノートにて伝達し、ミーティングにて情報収集している 4. 積極的な声かけや慎重な声かけを行ない、不安軽減を図り、地域共通の話題を見つけ、他利用者とのコミュニケーションの橋渡し役になるよう努めている 5. 茶話会やレクなどを通し、新規の方の自己紹介を行ない、関わりやすい雰囲気作りに努めている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1. 積極的に、利用者の発言しやすい雰囲気を作れない事がある。意欲の乏しい利用者へのかかわりが希薄になってしまうことがある。率先して声かけができなかったり、声かけの不備により、不穏にさせてしまう事がある 理由) 職員自身の緊張や、苦手意識の為、言葉選びに慎重になってしまう。利用者に対する理解不足や利用者との関わり時間に変化が生じた (減少) 2. 利用者本位の支援、意向を踏まえての支援が不十分 理由) 信頼関係ができるまでの間、事前のカンファレンス情報だけに頼ったり、情報を気にし過ぎてしまう	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ 苦手意識を持たず、個々に関わる時間を多く持ち、利用者との会話の中から、希望や情報を引き出しつつ、なじみの関係を作り、知り得た情報等、全職員に周知し、実践していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 2 月 9 日 (13:00~13:40)
平成 28 年 2 月 11 日 (13:00~13:40)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	9	1	1	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	10	1	1	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	6	4	1	14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	7	3	1	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1. ケアプランで目標 (ニーズ) を明確にしてあり、ニーズに対して必要な支援をサービス内容としている 2. 担当職員が随時、ご利用者の希望を聴き取り、実現している 3. 在宅生活を支える家族の意向を随時聞き取り、協働して本人中心のアプローチを行なっている 4. 本人らしさを尊重し、精神的安定を図る事に配慮している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1. 個々の目標に対し、個別にゆったり関わる時間が不足しているし、本人の言葉から、不安感があり、安心して過ごせているか疑問 理由) 時間帯によって、ゆとりある関わりができない ケアプランに沿った、個別関わりの時間や担当を明確に決めていない 2. 職員全員がケアプランのサービス内容を把握しているか、不明 理由) 担当利用者以外であると、目標把握が十分でないし、ケアプランを目にする習慣が無い 3. ケアプランは確認しているが、詳細を把握しきれず、たびたび確認の必要があるし、目標が具体的になっていない 理由) 利用者が多数の為、混同しないよう注意しなければならない。 具体的な目標設定になっていない。 担当職員に任せきりの体質である	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・定期カンファレンスの際、不足しているケアプラン内容や、具体的な目標設定などを話し合い、随時追加、修正を行なっていく。 個別の関わりファイル等作成、活用していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 2 月 9 日 (13:00~13:40)
平成 28 年 2 月 11 日 (13:00~13:40)

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	3	9	1	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	5	1	2	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	7	3	2	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	8	1	1	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	8	1	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1. 適宜声かけや、表情や仕草からくみ取り、行動を予測して事前に対応するよう心がけている 2. 随時本人の意向を聞き取り、1人ひとり希望に沿った支援を実践している 3. 自身から発信できないご利用者は、日々の関わりの中で些細な事にも注意して観察し、体調の変化に気付けるよう努めている 4. 全体連絡や申し送りを活用し、情報共有は円滑に行なわれている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1. フェイスシートは初期に確認するが、その後確認する機会もなく、新たな情報収集(面会等)の習慣が無い。また、本人のこれまでの生活を把握しきれていない 理由) 積極的に家族等関わり、情報収集とコミュニケーションを取る習慣がない。今の暮らしに着目しているため、以前の暮らしをあまり気に留めず、知ろうという気持ちが薄い 2. 生活記録に細かな所までの記載がない 理由) その日の利用者情報の申し送り不十分、伝達、確認不足。定期的情報収集が必要 3. 職員によって、介護の対応方法が違う場面が見られる 理由) 職員の情報見逃し、共有不足	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者担当職員を中心に、モニタリング(サービス内容の定期見直し、確認)等により、より細かな日常生活支援を行えるよう、情報共有をしっかりと行なう。利用者の目線に合わせた、介護の姿勢を継続できるよう、再教育(外部施設体験研修)など、行なっていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 2 月 9 日 (13 : 00~13 : 40)
平成 28 年 2 月 11 日 (13 : 00~13 : 40)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	9	2	1	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	11		1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	11	1	1	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	4	5	4	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

1. 徘徊が見られるご利用者には、地域資源を活用し、ご近所や民生委員に協力頂き、在宅時の見守りをお願いしているケースもある。 交番に情報提供書を持参し、何かあった場合、速やかに捜索できるよう対応しているケースもある

2. 本人や家族との会話などにより、生活スタイル等把握し、理解するよう努めている。 知り合いの方ともコミュニケーションを図り、情報収集している。 家族から趣味活動の道具を準備してもらうなど、利用者の生きがいや、やりがいを見つけて、提供している

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

1. 以前の生活スタイルや人間関係は十分に把握しているとは言えない
理由) あれこれ質問することで、利用者の気分を害さないか心配で、深く聞かない。

2. 民生委員や地域資源等はあまりわからない
理由) 利用者によっては地域との関わりが乏しい方もいるし、地域によってはかかわりが希薄である。職員の勉強・知識不足。 地域資源について学ぶ機会もない

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

・利用者手作りの物を持ち、小学校に出かけ、寄付したり、体験学習の案内をしたり、交流の継続を図っていく。 地域資源に触れる機会を持つ。(地域包括主催の会議や民生委員会議、市役所の会議等資料、社会資源冊子の回覧等)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 2 月 9 日 (13:00~13:40)
平成 28 年 2 月 11 日 (13:00~13:40)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	10	2		14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	7			14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	6	7	1		14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	9	2		14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

1. 緊急利用や、夕食後の帰宅送迎についても対応している
2. 受診等同行し、医師に状態を伝えたり、施設での様子を記した手紙により、受診時の参考にしていただく事もある
3. 本人、介護者の都合を考慮し、必要な時に必要なサービスを提供したり、デイサービス利用予定から、本人の状態により、訪問に切り替えたり柔軟に対応している

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

1. 地域資源について知らない事が多い
理由) どういった物が地域資源にあたるのか考えた事が無い
2. 日々の記録で、変化に対する、きめ細やかな記録が不十分
理由) 記録に対する、研修や情報・勉強不足

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

・記録に対する勉強や地域資源を活用した事による成功事例など、研修の機会を設ける。口で終わらず、しっかり記録に留め、耳に残すような申し送りを周知徹底する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 2 月 9 日 (13:00~13:40)
平成 28 年 2 月 11 日 (13:00~13:40)

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		8	1	5	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	6	1	6	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3	4	2	5	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	5	8		1	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 市や他事業所と連絡を取り、相談など行なう機会があり、依頼があれば、事業所の取り組みを地域包括主催の会議等で発表している
- 小学校等の行事に参加し、交流を図ったり、施設行事に小学校児童や地域住民を招いて交流を図っている
- 事業所便りを見た地域住民から、寄付等届く事もある

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 他事業所との話し合いは行なわれているが、内容は把握していないし、職員に周知されていない理由) 話し合いの内容を知る機会が無い、必要事項でなければ特に伝達はしていない。 会議自体、開催されている事を知らない
- 地域の方と、行事以外での関わりが持てていない理由) 地域の行事やイベントへの参加不足。 気軽に寄れる雰囲気作りや、アピール不足

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

・地域のイベントに、可能な限り参加し、交流の機会を大切にしていく。 他施設との話し合いなど、得た情報は、職員に発信し、参考としてもらう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 2 月 9 日 (13:00~13:40)
平成 28 年 2 月 11 日 (13:00~13:40)

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	7	4	1	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	9	1	1	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	3	2	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	5	5	1	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>1. 担当が希望を事前に聴き取り、会議内で報告、検討したり、利用者・家族にアンケートを取り、意見を伺って業務に反映させている</p> <p>2. 意見や苦情があった場合は真摯に受け止め、内容を掲示し、申し送りを通して職員に周知している</p> <p>3. 事業所便りを活用し、出張講座の案内を広めたり、行事の際には事業所へ招くなど、地域に開かれた運営ができている。 運営推進会議の中で、地域行事聴き取りを行ない、参加している</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>1. 事業所便りに介護教室等記載してあるが、反応が薄い 理由) 具体的な内容が記されていないので、参加する気持ちになれない。 広報誌発行しているが取り組みに対し積極性に欠ける。 地域とのコミュニケーション不足</p> <p>2. 改善に関しては、意見を出していない 理由) 職員自ら、提案するという積極性に欠ける。 方針があれば、従うと考えている為、意見しない事が多い。 職員の意見を反映する機会が乏しい</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>・職員の意識が、職場の雰囲気を変えようという事を念頭に置き、適宜時間を設け、意見や改善案など、話し合いを行なう。 意見を出す際は、周囲の職員を巻き込み、利用者にとって有益な事、効率化や収支改善など、根拠のある意見としてまとめ、出すようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 2 月 9 日 (13:00~13:40)
平成 28 年 2 月 11 日 (13:00~13:40)

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	6	1	2	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	4	4	3	14
③	地域連絡会に参加していますか	2	2	2	8	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	9	2	2	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

1. 職場内研修は年間計画があり様々な研修を行っており、外部研修にも出かけている。 O J T O F F — J T とともに参加し、スキルアップを図っている

2. ヒヤリハットやアクシデントの原因など会議内で分析し、予防に努めている。 危険のないよう、環境整備に努めている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

1. 研修参加後、研修内容を伝達する伝達講習の時間が不足している。
理由) 業務内での伝達講習時間を設けることが難しい。 以前、参加した、同じ内容の研修に参加する気にならない。 職員意欲が低い。 伝達能力不足

2. 予測されるリスクに対し、職員の意識が不足している
理由) 利用者環境の変更等、十分に申し送りされていない。 気付きの目、リスク予測が不十分。 事故対策研修が緊急時対応に限られている

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

・研修年間予定を全職員に周知し、受講希望を募る形式を検討する。 研修に参加した職員は、会議内で要点を伝達し、研修資料を回覧する。 地域の方も参加できる研修を行ない、職員は教える立場に立ち、自身の知識習得の機会として捉える。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 2 月 9 日 (13:00~13:40)
平成 28 年 2 月 11 日 (13:00~13:40)

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	6人	2人	人	14人

前回の改善計画
年1回、個人情報・プライバシーに保護の研修を行ない、常に意識を持ち業務に取り組むよう計画を立てる。定期会議内で、プライバシーの侵害に該当することはないか、確認する。
前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	4			14
②	虐待は行われていない	10	4			14
③	プライバシーが守られている	6	6	2		14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	4	1	5	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	6	2		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1. 定期会議内で身体拘束や虐待の振り返りを行ない、不適切な行動は、注意したり、会議内で話し合い、改善へ向かうよう努めている 2. 身体拘束や虐待について、研修や会議で理解している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1. 利用者の視野に入りやすい場所で記録したり、日誌を置いたりしている 理由) プライバシーに関する知識と意識が不足している。見守りを兼ねて、利用者と同席で記録する事がある為、見られている可能性がある。記録物の置き場所を明確にしていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・記録場所や、記録物の置き場所を明確にする。記録の際は、必要最低限の用紙のみ持ち出し、利用者の目に触れないよう記録する。	